

進路だより

No.2

大阪府立堺支援学校・進路指導部

令和8年7月16日

高等部進路学習週間

高等部では、6月15日（月）～19日（金）の5日間、進路学習週間として作業実習に取り組みました。

【1年】高等部になって初めての進路学習週間でした。事前学習では、目的や作業内容、約束などを説明し、生徒たちはいつも以上にしっかり話を聞くことができました。学習は5班に分かれて、それぞれの作業に取り組みました。作業内容は、「風船の色分けと封入」「三宝ねじ」「封筒作り」「木管抜き」「電線解体作業」「ウエルシアの品出し体験」「和紙作り」等、外注や内注作業をしました。事前学習で説明した実習の心得（「挨拶」「時間を守る」「丁寧な言葉」「身だしなみ」「説明を聞く」「質問、報告をする」等）を意識し、取り組みました。普段の授業と違う5日間で戸惑うことも多かったと思いますが、自分の得意な作業や苦手な作業が少しずつ分かり、成長が感じられる5日間でした。事後の振り返りの発表では、各班で取り組んだ作業や頑張ったことを発表しました。今回の進路学習期間で学んだことを普段の授業や、学校生活にも生かして、進路に向けて意識して行ってほしいと思っています。

【2年】2年になり、最初の進路学習。今回で3回目になりました。4班に分かれて、それぞれの作業に取り組みました。作業内容は、水風船の色分けと袋詰め、チラシのマーカー引き、封筒作り、木管抜き、空き缶つぶし、進路の冊子作りなどでした。3回目の進路学習ということもあり、全体的に落ち着いて作業に取り組むことができていました。昨年度よりも、作業に集中できる時間も伸びました。作業をいただく時、質問をする時などの言葉遣いなども、社会を意識して取り組めていました。友達と協力して作業に取り組むことができるようになり、成長が実感できる時間となりました。

今回の経験を夏の福祉事業所実習で活かし、今後の進路決定につなげてほしいと思います。

【3年】今回が最後の進路学習週間となりました。作業内容はフラッグフットボールの縫製作業・電線の解体・ボンボンの糸切り、色分け・空き缶つぶし・木管抜きなどの作業を4班に分かれて取り組みました。グループの友だちと協力したり、役割分担したりして取り組むことができました。

また、「生活の場の進路」の学習では、オンラインによるグループホームの見学を行いました。どんな場所でどんな暮らしをされているのかを見て、「家賃はどれくらいかかりますか？」「食事はどうしていますか？」などたくさんの質問が出ました。自立した生活を送っておられる様子を垣間見ることができ、将来の生活について視野を広げることができたようです。

5日間を通して、集中できる時間がだんだんと長くなり、落ち着いて取り組んでいる様子を見て、成長を感じることができました。これまでの進路学習週間で積み重ねてきたものを今後の学校生活や卒業後の生活でも活かして行ってほしいと思います。

【中学部】高等部進路学習週間の実習に、中学部のA・B班は体験参加、C班は見学で高等部の各教室を回りました。電線解体と三宝ねじの解体の体験をした生徒の感想です。「機械に電線を入れるのが難しかったけどうまく解体できてよかったです。」「技術の授業を思い出しながらやりました。楽しかったです。」「

さらに「ボンボンの糸切り」とミシンの操作をしている様子を見学を行いました。「ミシンの作業は難しそうだな」と驚く生徒もいました。中学部を卒業し高等部に行ったとき、学校を卒業したときにどんな進路を選べばよいのか等を考える貴重な機会になりました。

きぎょうたいけんじっしゅう 企業体験実習 高2

6月15日～6月26日まで、生徒の実態に合わせて2日間～5日間の企業体験実習が行われました。今回初めて企業体験実習に参加した生徒は2名、2回目が4名、合計6名の参加となりました。今回初めて実習に参加した生徒は二日間、緊張しながらも指示された仕事に取り組んでいたようです。前回実習に出た生徒は五日間、経験を活かし、清掃や接客など、集中してやり遂げることができました。高2の生徒が携わった業種は、小売店での品出しや在庫整理、清掃、宿泊施設の客室清掃、事務補助作業等です。この実習を通して得たこと、ご指摘いただいた課題をこれからの学校生活に活かしてほしいと思います。



ふくしじぎょうしょ しょくぎょうくねんこうこうどうせつめいかい 福祉事業所・職業訓練校合同説明会

今年度、福祉事業所・職業訓練校合同説明会を5月12日（火）に開催しました。今回で第12回となり、今年度は82法人175事業所の参加（当日欠席を含む）がありました。昨年度と同じく第1部は図書室で「福祉事業所の事業形態について」を堺市健康福祉局・障害福祉部障害福祉サービス課認定給付係の方をお招きして説明していただきました。第2部は「各福祉事業所・職業訓練校の説明」を体育館の各個別ブースで実施しました。本校の保護者は約60名の参加、地域関係機関の方は約30名の参加でありました。

参加した保護者の方からは「いろいろな事業所のお話をたくさん聞くことができてよかったです」「福祉事業所さんの説明がたいへんわかりやすく、卒業後のイメージができてよかった」「相談支援員さんと一緒に回ってもらうことができた。相談支援員さんのネットワークもあおりなので、自分ひとりで見てまわるよりも有意義な時間になった」「たくさんの資料や情報をいただくことができて、ありがたかった」などのご意見をいただきました。ぜひ来年度も保護者と福祉事業所・職業訓練校等とのつながりがもてる良い機会にしたいと考えています。

ふくしじぎょうしょけんがくかい 福祉事業所見学会

5月18日（月）～5月25日（月）の期間に、5か所の福祉事業所見学会を実施しました。

「生活介護」「自立訓練」「就労移行支援」「就労継続支援B型」とそれぞれ異なるサービスを運営されておられる事業所の5カ所を見学で実施しました。

今回は小学部・中学部・高等部の各保護者の方にご参加いただき、合わせてのべ37名の方にご参加いただきました。見学会では、事業所館内の様子や通所されておられる利用者さまの様子を見学させていただきました。また、見学後には担当者のへの質疑応答の時間を設定させていただきました。それぞれ保護者の方が見学されて疑問に思われた点やお知りになりたいと思われた点についてお答えいただきました。（スペースの関係で2班に分かれて見学いただいた見学先がありましたが、ご理解とご協力ありがとうございました。）

また、1月にも福祉事業所見学会を予定しております。ぜひご参加いただき、各事業所を見学されてください。卒業後の進路を考える上での一助となれば幸いです。

だい かい ほごしゃしんろがくしゅうかい 第1回 保護者進路学習会

6月24日（水）に本校高等部卒業生の保護者2名をお招きし、第1回保護者進路学習会を開催しました。おふたりにはインタビュー形式で、「高等部に入るまでの様子」、「卒業後の進路を意識された時期や、どのような行動をされたか」「福祉事業所を利用している現在の生活について」などについてお話をさせていただきました。特に進路を決定する際に決め手になったことについてのお話は多くの方のご参考になったのではないのでしょうか。一部の保護者の方は全体の会を終えてからも、前のおふたりに直接ご質問に来られるなどたいへん有意義な時間となりました。

次回の保護者進路学習会は1月31日（日）（※休日授業参観日です）に「成年後見制度」のテーマで予定しています。日が近くなりましたら、案内を配布いたします。ご参加お待ちしております。